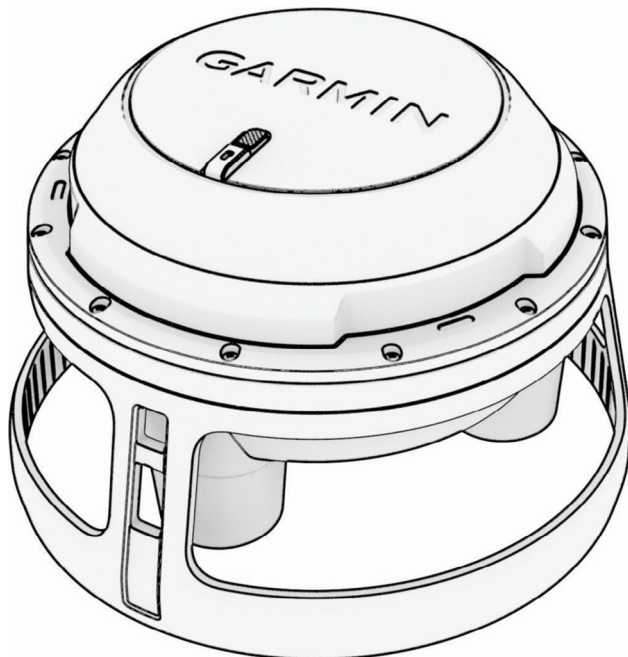




DESCENT S1

操作マニュアル

目次

はじめに.....	1
デバイス概要.....	1
使用開始にあたって.....	2
ブイを充電する.....	2
ブイの電源をオン / オフにする.....	3
ステータス LED.....	3
ダイビング.....	4
ダイビングに関する警告.....	4
ダイビングに関する注意.....	4
ダイビングに関する確認事項.....	5
Garmin Dive アプリでブイをセットアップする.....	5
ダイブネットワーク.....	5
ダイブコンピューターとトランシーバーをペアリングする.....	5
Bluetooth 接続でダイブコンピューターとペアリングする.....	6
Wi-Fi 接続でダイブコンピューターとペアリングする.....	6
ダイビングを開始する.....	7
ブイの設置に関するヒント.....	8
Garmin Dive アプリ.....	9
デバイスのソフトウェアをアップデートする.....	9
デバイス情報.....	10
お取り扱い上の注意事項.....	10
ブイをクリーニングする.....	10
長期間の保管.....	10
仕様.....	10
トラブルシューティング.....	11
デバイスに関するその他の情報.....	11
ブイをリセットする.....	11
ダイビング製品と機能の互換性.....	11
SubWave テクノロジーについて.....	12
商標について.....	13

はじめに

⚠警告

本製品を安全にご使用いただくために、同梱の「安全および製品に関する警告と注意事項」に記載される内容を必ずお読みください。

注意

デバイスの性能を最適化するために、Descent S1 にペアリングするすべてのデバイスのソフトウェアを最新のバージョンにアップデートする必要があります。デバイスのソフトウェアを更新しない場合、互換性や機能に問題が生じるおそれがあります。

デバイス概要



①	電源ボタン(3 ページ ブイの電源をオン/オフにする)
②	ステータス LED(3 ページ ステータス LED)
③	ボート / サーフェスマーカーブイ用サイドテザー取り付け位置(8 ページ ブイの設置に関するヒント)
④	アンカー用ボトムテザー取り付け位置(8 ページ ブイの設置に関するヒント)

使用開始にあたって

ブイを初めてご使用になるときは、次の手順に沿ってブイをセットアップしてください。ペアリングするデバイスの互換性を保つために必要なソフトウェア更新が行えるよう、インターネットに接続できる場所にいる必要があります。

- 1 ブイを充電します。(2 ページ [ブイを充電する](#))
- 2 ブイの電源を入れます。(3 ページ [ブイの電源をオン/オフにする](#))
- 3 Garmin Dive アプリでブイの各種設定を行います。(5 ページ [Garmin Dive アプリでブイをセットアップする](#))
- 4 ソフトウェアアップデートを確認します。(9 ページ [デバイスのソフトウェアをアップデートする](#))
- 5 ブイのソフトウェアは常に最新の状態にアップデートしてください。ソフトウェア更新には、セキュリティやプライバシー、機能の変更や向上が含まれます。
- 6 ブイと各ダイバーの Descent ダイブコンピューターとトランシーバーをペアリングしてダイブネットワークを作成します。(5 ページ [ダイブネットワーク](#))
- 7 ダイビングを開始します。(7 ページ [ダイビングを開始する](#))

注意：ダイビングで使用後は、ブイに付着した塩分や汚れを取り除くため、真水で洗い流してください。

ブイを充電する

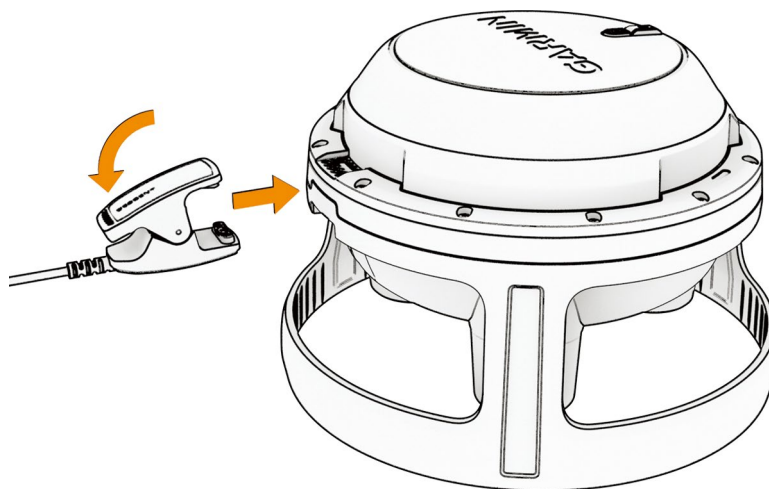
⚠警告

本製品はリチウムイオンバッテリーを内蔵しています。リチウムイオンバッテリーを安全にご使用いただくために、同梱の「安全および製品に関する警告と注意事項」に記載される内容を必ずお読みください。

注意

さびや腐食の原因となりますので、本体およびチャージングケーブルの端子やその周辺に付着した汚れや水分は、充電または PC 接続の前に必ずクリーニングしてください。(10 ページ [お取り扱い上の注意事項](#))

- 1 チャージングケーブルのクリップを開きます。
- 2 デバイス底部にある端子とチャージングケーブルのクリップの電極部がしっかりとかみ合うように、クリップでデバイスを挟みます。



- 3 チャージングケーブルのもう一方の端子を、USB-C® の充電ポートまたはアダプター(最小出力パワー 5W)に接続します。

ステータス LED はバッテリー充電レベルを示します。

LED の動作	バッテリーレベル
点滅(オレンジ)	0 ~ 24%
速い点滅(緑)	25 ~ 74%
遅い点滅(緑)	75 ~ 99%
点灯(緑)	100%

ブイの電源をオン / オフにする

- ブイの電源をオンにするには、ピープ音が鳴るまで電源ボタンを 2 秒間押します。
ブイの電源が入るとピープ音が鳴り、ステータス LED が緑に点滅します。ブイの準備が完了すると、音が鳴り LED が白に点滅します。
- ブイの電源をオフにするには、音が鳴るまでボタンを約 5 秒間長押しします。
ボタンを長押しするとステータス LED が白に点灯し、電源が切れるときに音が鳴ります。

ステータス LED

システムステータス

LED の動作	ステータス
点滅(緑)	ブイの電源をオンにしています。
点滅(黄色)	ブイのソフトウェアを更新中です。
点滅(オレンジ)	ブイを工場出荷時の設定にリセットしています。
点灯(赤)	システムエラーが発生しています。
点灯(紫)	無効なソフトウェアです。

ワイヤレス接続ステータス

LED の動作	ステータス
点滅(青)	ブイが Bluetooth® ペアリングモードです。
遅い点滅(白)	ブイが Wi-Fi® 接続モードです。
点灯(シアン)	ブイの Wi-Fi 接続が確立しました。
2 回点滅の繰り返し(白)	ブイが Wi-Fi 接続でデバイスに接続されています。

充電ステータス

LED の動作	ステータス
点滅(オレンジ)	バッテリーを充電中です。(残量 0 ~ 24%)
速い点滅(緑)	バッテリーを充電中です。(残量 25 ~ 74%)
遅い点滅(緑)	バッテリーを充電中です。(残量 75 ~ 99%)
点灯(緑)	バッテリーは満充電です。

ダイビング

対応する Descent ダイブコンピューターに Descent T2 トランシーバーや Descent S1 ブイをペアリングしてダイビングアクティビティを開始することができます。ダイビング中は、水面のユーザーがダイバーにメッセージを送受信したり、ダイバーのおおよその位置、深度、タンク圧力ステータスなどの情報を確認できます。水中のダイバーは、水面のユーザーにメッセージを送信したり、ダイブコンピューターに表示される位置データを元にブイの位置に戻ることができます。ダイビング終了時にダイブコンピューターとブイを同期することで Garmin Dive アプリで水中のヒートマップを確認できます。詳しくは、Descent ダイブコンピューターの操作マニュアルをご参照ください。

ダイビングに関する警告

⚠警告

デバイスの潜水深度定格を超えて潜水しないでください。(10 ページ 仕様)

デバイスの使用方法、表示内容、および制限事項について、必ず十分に理解してください。本マニュアルやデバイスに関して不明な点がある場合は、デバイスを着用してダイビングする前に、必ず不明な点を解消してください。ご自身の安全は、自分自身が担っていることを常に念頭に置いてください。

本機を適切に設定し対応デバイスと接続すると、接続したダイバーのタンク圧力の推定値を取得することができます。この機能は情報提供のみを目的としており、唯一の情報源として依拠すべきではありません。

ダイビングを開始する前に、デバイスの動作や設定、ディスプレイの機能、バッテリーレベル、タンク圧力、ホースや接続部の空気漏れなどの安全確認を必ず実施してください。

安全上の理由から、単独でのダイビングは絶対にしないでください。水面に監視人員がいる場合でも、指定されたバディと一緒にダイビングしてください。減圧障害(DCI)の症状が遅れて現れたり、陸上での活動によって減圧障害(DCI)が誘発されることがあるため、ダイビング後も、しばらくの間は他の人と一緒に行動するようにしてください。

このデバイスは、潜水土やプロダイバーのダイビングを目的としたものではありません。レクリエーションのみを目的にしたものです。潜水土やプロダイバーは、減圧障害(DCI)のリスクが増大する水深や状況でダイビングする可能性があります。

ダイビングに関する注意

⚠注意

ダイバー間メッセージ機能を使用するときは、レシーバー間に遮る物がないことを確認してください。レシーバーのソフトウェアバージョンは、最新バージョンである必要があります。障害物またはその他の環境的要因が影響し、メッセージの送受信が遅延したり、妨げられる場合があります。接続が安定している場合、ダイバー間のデータ通信は 20 秒以内に完了します。接続が不安定な場合、デバイスは最大 2 分間データ送信を試行します。この機能は補助的なものであり、従来のダイビングツールや安全を確保するための手順に取って代わるものではありません。

メッセージ機能やダイバーポジション機能を使用するには、デバイスと対応するスマートフォンやタブレットの Garmin Dive アプリとペアリングして Wi-Fi 接続する必要があります。Wi-Fi による通信範囲はご使用のスマートフォンやタブレットのメーカーおよび機種によって異なります。この製品は補助的なものであり、従来のダイビングツールや安全を確保するための手順に取って代わるものではありません。

水面の状況はデバイスの機能と通信状態に影響を及ぼす可能性があります。船体、水泳のためのプラットフォーム、サンゴ礁、海藻などの特定の物がデバイスの通信信号を遮断して、データ送信に途切れや遅れが生じる場合があります。

水中では、このブイを利用したナビゲーション機能のみに依存しないでください。ブイとの間に遮る物があると、ブイの位置までのナビゲーション機能は使用できません。ブイから取得した位置や距離の情報は正確でない場合があります。これらの情報は補助的な利用にとどめ、ナビゲーション、探索、測位に関するダイバーの経験に基づく判断を優先してください。

このデバイスは個人用の浮き具ではなく、体重やダイビングギアの重量を支えることはできません。そのような使用方をした場合、使用者がけがを負ったり、物的損失や損害が生じるおそれがあります。

メッセージ機能またはダイバーポジション機能の可用性と通信範囲は、通信相手のデバイスの種類により異なります。(11 ページ ダイビング製品と機能の互換性)

ダイビングに関する確認事項

注意

良好な通信状態を確保するには、本機と通信可能なデバイスを装備したダイバーとの間が船体などで遮られないように、本機を水面上のタグライン、サーフェスマーカーブイ、アンカーラインに結び付けてください。

本機をけん引する場合は、船舶から見えるように適切なサーフェスマーカーブイやダイビングフラッグに固定してください。

本機を水中に長期間沈めたままにすると、破損したり性能が低下するおそれがあります。

Garmin Dive アプリでブイをセットアップする

ブイを使用するには、Garmin Dive アプリと接続して Wi-Fi ネットワークとの接続設定を行う必要があります。ペアリングするデバイスの互換性を保つために必要なソフトウェア更新が行えるよう、インターネットに接続できる場所にいる必要があります。

- 1 ブイの電源をオンにするには、ビープ音が鳴るまで電源ボタンを 2 秒間押します。

ブイの電源が入るとビープ音が鳴り、ステータス LED が緑に点滅します。ブイの準備が完了すると、音が鳴り LED が白に点滅します。

- 2 次のオプションを選択します。

- ・ダイビング中に水面で使用するスマートフォンまたはタブレットに、Garmin Dive アプリをダウンロードします。
- ・スマートフォンまたはタブレットにすでに Garmin Dive アプリがインストールされている場合は、アプリを最新のバージョンにアップデートします。

- 3 ブイ底部にある二次元コードをスマートフォンやタブレットのカメラでスキャンします。

スマートフォンまたはタブレットをブイの Wi-Fi ネットワークに接続すると、音が鳴り、ステータス LED が青色で 3 秒間点灯します。その後、接続が切れるまでステータス LED は白色で 2 回ずつの点滅を繰り返します。

注意：スマートフォンのシステム設定からブイの Wi-Fi ネットワークに手動接続できます。Wi-Fi ネットワーク名は、「DescentS1 -(二次元コードの横に記載されている 6 桁のデバイス ID)」です。モバイル端末でブイの Wi-Fi ネットワークを選択して、6 桁のデバイス ID に続く「TSB」を入力します。

- 4 Garmin Dive アプリで Wi-Fi ネットワークのパスワードを変更できます。(任意)

注意：必要な場合は、後から Wi-Fi ネットワークのパスワードを変更できます。変更するには、Garmin Dive アプリで **[詳細] > [Garmin デバイス]** からブイを選択し、**[一般] > [Wi-Fi パスワードの管理]** の順に選択します。

ダイブネットワーク

デバイスをペアリングすると、Descent S1 ブイがダイブネットワークを作成し、水面にいる Garmin Dive アプリのユーザーと、水中で Descent ダイブコンピューターと Descent T2 トランシーバーを使用しているダイバーを接続します。

ダイビングの終了時にブイがダイブコンピューターと同期され、各ユーザーは Garmin Dive アプリで自分の水中ヒートマップを確認し、おおよその位置情報を把握することができます。

ダイブコンピューターとトランシーバーをペアリングする

ペアリングとソフトウェアアップデートについて詳しくは、Descent ダイブコンピューターの操作マニュアルをご参照ください。ペアリングするデバイスの互換性を保つために必要なソフトウェア更新が行えるよう、インターネットに接続できる場所にいる必要があります。

- ・各ダイバーのダイブコンピューターと Descent T2 トランシーバーをペアリングして、トランシーバーの位置を **[自分のタンク]** に設定します。
- ・各ダイバーのダイブコンピューターを各自のスマートフォンの Garmin Dive アプリとペアリングします。
- ・Garmin Dive アプリで各ダイバーのダイブコンピューターと Descent T2 トランシーバーのソフトウェアアップデートを確認します。
- ・各ダイバーのダイブコンピューターを別のダイバー全員の Descent T2 トランシーバーとペアリングして、トランシーバーの位置を **[別のダイバー]** に設定します。

Bluetooth 接続でダイブコンピューターとペアリングする

Bluetooth 接続または Wi-Fi 接続のいずれかで、Descent ダイブコンピューターとブイをペアリングできます。
([6 ページ Wi-Fi 接続でダイブコンピューターとペアリングする](#))

注意：Descent Mk2i ダイブコンピューターは、Wi-Fi 接続のみでペアリングできます。

- 1 ソフトウェアアップデートを確認するため、すべての Descent ダイブコンピューターとトランシーバーをペアリングします。(5 ページ [ダイブコンピューターとトランシーバーをペアリングする](#))
- 2 対応する Descent ダイブコンピューターとブイを 3m 以内に近づけます。
- 3 ブイの電源をオンにするには、ピープ音が鳴るまで電源ボタンを 2 秒間押します。
ブイの電源が入るとピープ音が鳴り、ステータス LED が緑に点滅します。ブイの準備が完了すると、音が鳴り LED が白に点滅します。
- 4 ボタンを 2 回押して Bluetooth ペアリングモードにします。
ペアリングを開始できるようになると、音が鳴り、ステータス LED が青色で点滅します。
注意：ボタンを押す際は、約 0.5 秒の間隔を空けてください。間隔が短すぎると、ボタンの押下を認識できません。
- 5 ダイブコンピューターで、[ダイブ設定] > [ダイブネットワーク & エアインテグレーション] > [ブイ] > [追加] の順に選択します。
- 6 ブイ底部にある二次元コードの横に印字されているブイ ID と一致するものを選択します。
- 7 BACK キーを押し、[SubWave 機能] を選択します。[位置情報の共有] と [メッセージ] が有効になっていることを確認します。
- 8 ダイビングで使用するすべてのダイブコンピューターで手順 5～7 を行います。
- 9 ボタンを 2 回押して Bluetooth ペアリングモードを終了します。
Wi-Fi 接続モードが復帰すると、音が鳴り、ステータス LED が白色で点滅します。

以降は、ブイとダイブコンピューターの電源がオンで接続範囲内にあると自動で接続されます。

Wi-Fi 接続でダイブコンピューターとペアリングする

Bluetooth 接続または Wi-Fi 接続のいずれかで、Descent ダイブコンピューターとブイをペアリングできます。
([6 ページ Bluetooth 接続でダイブコンピューターとペアリングする](#))

- 1 すべての Descent ダイブコンピューターと Descent T2 トランシーバーがペアリング済みで、ソフトウェアが最新のバージョンにアップデートされていることを確認します。(5 ページ [ダイブコンピューターとトランシーバーをペアリングする](#))
- 2 Descent ダイブコンピューターとブイを 10m 以内に近づけます。
- 3 ブイの電源をオンにするには、ピープ音が鳴るまで電源ボタンを 2 秒間押します。
ブイの電源が入るとピープ音が鳴り、ステータス LED が緑に点滅します。ブイの準備が完了すると、音が鳴り LED が白に点滅します。
- 4 ダイブコンピューターで、[ダイブ設定] > [ダイブネットワーク & エアインテグレーション] > [ブイ] > [追加] の順に選択します。
- 5 ブイ底部にある二次元コードの横に印字されているブイ ID と一致するものを選択します。
注意：ダイブコンピューターは、自動的にデフォルトの Wi-Fi パスワードで接続を試みます。Wi-Fi パスワードを変更している場合は、現在のパスワードを入力してください。
- 6 必要な場合は、Descent S1 ブイの Wi-Fi パスワードを入力します。
- 7 BACK キーを押し、[SubWave 機能] を選択します。[位置情報の共有] と [メッセージ] が有効になっていることを確認します。
- 8 ダイビングで使用するすべてのダイブコンピューターで手順 4～7 を行います。

以降は、ブイとダイブコンピューターの電源がオンで接続範囲内にあると自動で接続されます。

ダイビングを開始する

△注意

コンパス校正はダイビングを開始する前に毎回行ってください。コンパス校正を怠ると位置情報の精度が低下し、ダイビング中に誤ったブイの位置を示すおそれがあります。

注意

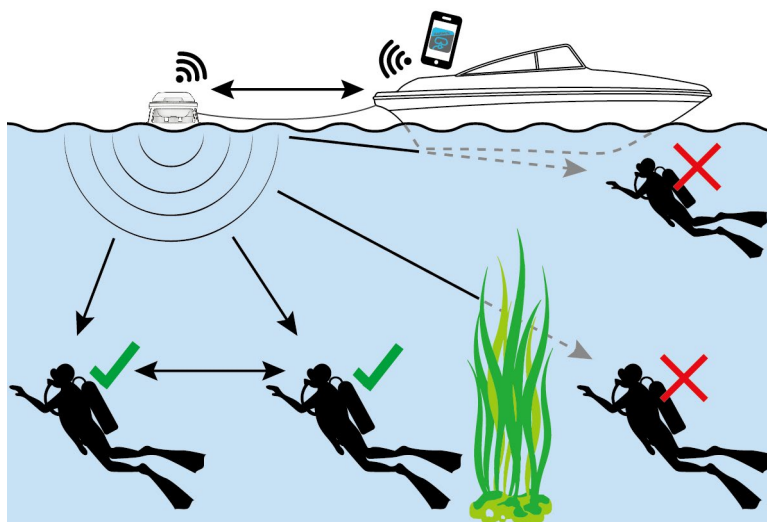
コンパス校正は、周辺に磁気を帯びた機器のない場所で実施してください。パソコンの近くやマグネットが張り付く机などの上では、成功しない場合があります。自動車やビルの近く、頭上に電線のある場所を避け、屋外で実施することをお勧めします。

ダイビングを開始する前に、Garmin Dive アプリでブイをセットアップして(5 ページ [Garmin Dive アプリでブイをセットアップする](#))、グループのすべてのダイバーでダイブネットワークを作成する必要があります。(5 ページ [ダイブネットワーク](#))

- 1 ブイの電源をオンにするには、ピープ音が鳴るまで電源ボタンを 2 秒間押します。
ブイの電源が入るとピープ音が鳴り、ステータス LED が緑に点滅します。ブイの準備が完了すると、音が鳴り LED が白に点滅します。
- 2 モバイル端末でシステム設定を開き、Descent S1 ブイの Wi-Fi ネットワークに接続します。
- 3 Garmin Dive アプリで **[詳細] > [Garmin デバイス]** からブイを選択し、**[セッションを開始]** を選択します。
- 4 画面に表示されるコンパス校正の指示に従い、デバイスをゆっくりと 3 軸方向に回転させます。
コンパス校正が完了すると、Garmin Dive アプリの画面に表示されます。
- 5 **[ダイバー]** を選択して、すべてのダイバーが表示されていることを確認します。
- 6 ブイをボートまたはサーフェスマーカーブイにロープで固定し、水中に配置します。(8 ページ [ブイの設置に関するヒント](#))
- 7 ダイビングを開始すると、水面から Garmin Dive アプリでダイバーをモニターできます。
- 8 **[位置]** を選択して、水中のダイバーのおおよその位置を確認します。
ヒント：水中のダイバーは、ダイブコンピューターに表示される位置データを元にブイの位置に戻ることができます。
詳しくは、Descent ダイブコンピューターの操作マニュアルをご参照ください。
- 9 **[メッセージ]** を選択して、別のダイバーにメッセージを送信したり、受信したメッセージを確認します。
- 10 **[統計]** を選択して各ダイバーの深度とタンク圧力を確認します。
- 11 **⏏ > [セッションを終了]** の順にダイビングセッションを終了します。

ダイビングの終了時に水面まで浮上し、ペアリングしたダイブコンピューターをブイの通信範囲内で水から出すと、ブイとダイブコンピューターが自動で接続します。Garmin Dive アプリで水中でのダイバーの位置やヒートマップを確認できます。ダイビング後に手動でブイと同期するには、**[ダイブ設定] > [ダイブネットワーク&エアインテグレーション] > [ブイ]** から同期するブイを選択します。

ブイの設置に関するヒント



- ボートに係留する場合は、ボートのタグラインまたはアンカーラインからブイの側面にあるテザー取付け位置にテザーを取り付けてください。
- ダイバーがブイをけん引する場合は、サーフェスマーカーブイからブイの側面にあるテザー取付け位置にテザーを取り付け、ダイバーのリールはサーフェスマーカーブイに結びつけてください。
- ブイをアンカーで固定する場合は、アンカーからのテザーをブイの底部にあるテザー取付け位置に取り付けてください。視認性を高めるために、サーフェスマーカーブイからのテザーを、ブイの側面にあるテザー取付け位置に取り付けてください。フラッグをブイに直接取り付けないでください。
- 安定した性能と接続性を保つために、ブイは水面の利用者から 60m 以内、かつダイブサイトの方向に配置してください。
- 水中では、ブイとダイバーの間に遮る物がないことを確認してください。船体や漂流物などの障害物があると、データ通信に影響を及ぼす可能性があります。

Garmin Dive アプリ

対応する Garmin デバイスのダイブログを Garmin Dive アプリにアップロードできます。アップロードしたダイブログには、ダイビングの内容や写真、メモ、ダイブバディなどの情報を追加することができます。地図を利用して新しいダイビングポイントを参照したり、他のユーザーが共有した写真を表示することもできます。Garmin ブイと対応する Garmin デバイスを使用してダイビングすると、水中での位置情報やヒートマップを確認できます。Garmin Dive アプリのデータは、Garmin Connect アカウントに同期されます。Garmin Dive アプリは、スマートフォンのアプリストアからダウンロードできます。(Garmin.com/diveapp)

デバイスのソフトウェアをアップデートする

モバイル端末と Wi-Fi 接続中に Garmin Dive アプリで Descent S1 ブイのソフトウェアをアップデートできます。

- 1 モバイル端末をブイの Wi-Fi ネットワークに接続します。(5 ページ [Garmin Dive アプリでブイをセットアップする](#))
- 2 Garmin Dive アプリで **[詳細]** > **[Garmin デバイス]** の順に選択します。
- 3 デバイスのリストからブイを選択します。
- 4 **[一般]** > **[更新を確認]** の順に選択します。

アプリはソフトウェアのアップデートを確認し、利用可能なアップデートがある場合はお知らせします。

デバイス情報

お取り扱い上の注意事項

注意

デバイスを傷めるおそれがあるため、クリーニングの際に先のとがったものを使用しないでください。

化学洗剤や溶剤、防虫剤はデバイスのプラスチック部や塗装を傷めるおそれがあるため使用しないでください。

塩素や海水、日焼け止めクリーム、化粧品、アルコール、その他刺激の強い化学薬品等が本製品に付着した場合は、真水で洗い流し、柔らかい布で水分をしっかりと拭き取ってください。

製品寿命を縮めるおそれがありますので、机や床等に落とすなどの強い衝撃を与えないでください。

高温になるおそれがある場所でデバイスを長期間保管しないでください。デバイスの故障の原因となる可能性があります。

デバイスが破損している場合や、保管温度範囲外で保管されていた場合には、デバイスを使用しないでください。

ブイをクリーニングする

- 1 ダイビングの後は、毎回ブイを真水で洗い流し、塩分や汚れを取り除いてください。
- 2 必要に応じて、柔らかい布でブイを拭いてクリーニングしてください。

長期間の保管

Descent S1 ブイを数か月間使用しない場合は、保管前にバッテリーを少なくとも 50%まで充電してください。デバイスは、一般的な家庭内の温度程度の涼しく乾燥した場所に保管してください。保管後は、使用前にバッテリーを完全に充電してください。

仕様

バッテリー	充電式内蔵リチウムイオンバッテリー
バッテリー稼働時間	約 15 時間
動作・保管温度範囲	-20°～ 60°C
動作温度範囲(水中)	0°～ 40°C
充電温度範囲	0°～ 45°C
水上通信範囲 (ANT 接続 /Bluetooth 接続)	最大 10m
水上通信範囲 (Wi-Fi 接続)	最大 60m
水中通信範囲 (SubWave ソナーネットワーク)	最大 100m (遮蔽物なし)
防水性能	IEC 60529 IPX8 最大 10 m ¹

¹ このデバイスは、水深 10 メートルまでの継続的な水中使用に耐えることができます。詳細については、[Garmin.com/waterrating](https://www.garmin.com/waterrating) をご覧ください。

トラブルシューティング

デバイスに関するその他の情報

デバイスに関する最新・補足情報は、Garmin のウェブサイト (Garmin.co.jp) をご参照ください。

サポートセンター support.Garmin.com/ja-JP/

チュートリアルビデオ [\[e ラーニング\] Descent S1](#)

別売のアクセサリまたはパーツの購入については、Garmin.co.jp にアクセスするか Garmin の正規取扱店にお問い合わせください。

ブイをリセットする

ブイをリセットすると、すべてのペアリング済みデバイスが削除され、Wi-Fi パスワードもリセットされます。

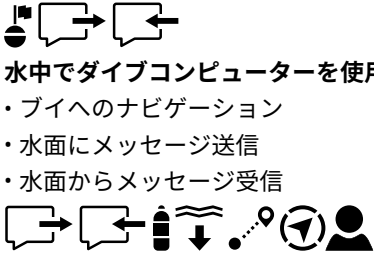
- 1 ブイの電源がオフの状態で、ボタンを 10 秒間長押しします。ビーブ音が 3 回鳴ります。
ボタンを押している間、ステータス LED が緑色に点灯します。リセット中はオレンジ色に点滅します。
- 2 ブイのリセットが完了するまで待ちます。
ビーブ音が 1 回鳴り、ステータス LED が緑色に点滅しながら起動します。接続可能な状態になると、音が鳴り、ステータス LED が白色でゆっくり点滅します。

ダイビング製品と機能の互換性

複数の Descent デバイスをペアリングすることで、ダイブネットワークを構築できます。古いモデルのデバイスではすべての機能が利用できない場合があります。詳しくは、お使いの Descent デバイスの操作マニュアルをご参照ください。

注意

すべての機能と機能の改善を適用するには、デバイスのソフトウェアを最新バージョンに更新してください。非対応のソフトウェアがインストールされている場合は、「トランスミッター %1 に接続できませんでした。」と表示されます。 (「%1」はトランシーバー名に置き換えられます。)

	Descent T1	Descent T2
Descent Mk2i	 ・タンク圧力 ・ダイバーの深度 ・ダイバーの距離	 ・メッセージ受信 ・タンク圧力 ・ダイバーの深度 ・ダイバーの距離 ・パブリックタンクネーム
Descent Mk3i Descent X50i	 ・タンク圧力 ・ダイバーの深度 ・ダイバーの距離	 ・メッセージ送信 ・メッセージ受信 ・タンク圧力 ・ダイバーの深度 ・ダイバーの距離 ・パブリックタンクネーム
Descent S1	非対応	 水中でダイブコンピューターを使用する場合： ・ブイへのナビゲーション ・水面にメッセージ送信 ・水面からメッセージ受信 水面で Garmin Dive アプリを使用する場合： ・メッセージ送信 ・メッセージ受信 ・水面からメッセージ受信 ・タンク圧力 ・ダイバーの深度 ・ダイバーの距離 ・ダイバーの方向 ・パブリックタンクネーム

：自分と接続済みダイバーのタンク圧力を確認できます。

：接続済みダイバーの深度を確認できます。

：接続済みダイバーの距離を確認できます。

：接続済みダイバーの方向を確認できます。

：自分と接続済みダイバーのトランシーバーのパブリックタンクネームを確認できます。

：Descent T2 トランシーバーを使用しているダイバーまたは水面の Descent S1 ブイにプリセットメッセージを送信できます。

：Descent T2 トランシーバーを接続して使用しているダイバーまたは水面の Descent S1 ブイからのメッセージを受信できます。

：Descent S1 ブイまでの距離と方向を確認できます。

SubWave テクノロジーについて

対応する Descent デバイスは、SubWave ソナー技術を使用して、他の対応 Descent デバイスと通信します。デバイス間の通信には、多くの要因が影響する可能性があります。詳しくは、[Garmin.com/subwave](https://garmin.com/subwave) をご覧ください。

商標について

本操作マニュアルの内容の一部または全部を Garmin の書面による承諾なしに転載または複製することはできません。本操作マニュアルの内容ならびに製品の仕様は、予告なく変更される場合があります。

製品に関する最新・補足情報については、Garmin.co.jp にアクセスしてください。

Garmin, Garmin ロゴ, ANT は、米国またはその他の国における Garmin Ltd. またはその子会社の登録商標です。

Descent, Garmin Dive, SubWave は、Garmin Ltd. またはその子会社の商標です。Garmin の許可を得ずに使用することはできません。

BLUETOOTH® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Garmin はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。USB-C® は、USB Implementers Forum の登録商標です。Wi-Fi® は Wi-Fi Alliance Corporation の登録商標です。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

M/N: A03996

